

● 各地区の民生児童委員協議会を訪問 (簾舞・藻岩・南沢地区)

生活支援推進員が予防センター、包括支援センター、区役所の保健師、社協の職員の担当者と一緒に参加し、担当する役割・機能の説明をさせていただきました。

お困りごとをお持ちの方への支援について、関係機関がしっかり連携し、支え合いの体制を作っていけることが大切と確認し合いました。

◎藤野地区民生児童委員協議会では見守りを担当されているお一人暮らしの方約700人に対する「日常生活支援に関するアンケート」の配布をご依頼しました。続々と返信が届いています。皆様ご協力ありがとうございます。



● 老人クラブ訪問



7月4日藤野地区老人クラブ連合会にて日常生活体制整備事業や生活支援推進員の役割のご説明の他、「日常生活支援に関するアンケート」に対するご協力をお願いしました。

早速7月10日に藤野かたくり会へお伺いしました。この後、8月には藤つる会、藤ヶ丘南こぶしクラブへの訪問を予定しています。



● 南沢元気ハツラツ健康まつりで 「生活支援コーナー」を実施

さわやかな青空に恵まれた7月9日(火)の午後、南沢福祉会館で元気ハツラツ健康まつりが行われました。大高先生の演歌体操で「ずん・ずん・ずん・ズンドコきよし!!」の掛け声大きく、身体と喉をほぐしてから、健康チェックの各測定コーナーを回っていただきました。

2階には「健康寿命と生活支援コーナー」が開設され、地域住民がお互いに支え合うことについて考えるポスター展、ニーズ調査アンケートを実施していただきました。コーナー来場者は35人でその内29人の方からアンケートの回答をいただきました。「普段の生活の中でお手伝いしていることもあるよ」と実践されている方や、ボランティア活動に関心のある方々から沢山の声をお伺いすることが出来ました。



● 藻岩地区「ちょこっと茶屋」を訪問

毎月第3木曜日 川沿生協ソシア店のイートインスペースで、介護予防と交流を目的に「ちょこっと茶屋」が開催されています。生協の支援員さんはじめ、予防センターや包括支援センター職員、地域ボランティアの方々に運営し、血圧測定その他、脳トレや折り紙、体操、おしゃべり等 皆さん思い思いに時間を過ごされています。

硬石山から歩いてきている男性は、「毎月必ずここに来るよ。ここで脳トレの問題を解き、血圧を測って、元気だなと確認している。」と話されていました。

いつも買物に来るスーパーで、顔を合わせた時、少し頭を使ったり、折り紙に悪戦苦闘したり、思いがけず素敵な作品を作ったりと、楽しいひと時を過ごせる場所です。皆さんも、是非足を運んでみてください。



【発行・お問合せ先】南沢第2地区

(藤野・簾舞・定山溪・藻岩・南沢) 担当
生活支援推進員：和田志保

〒005-0804

札幌市南区川沿14条2丁目1-36

札幌市南区第2地域包括支援センター内

Tel 572-6110 // Fax 572-7075

